

ちい まち ゆた く 小さな町の豊かな暮らし

▶町民が参加する。町民と実行する。▶小さくても魅力ある島本をつくる。

町長としての2期8年間、住民の皆さんとともにひとつひとつの課題に向き合いながら、丁寧なまちづくりを進めてきました。次の3期目では、景観や住環境を守る建物の高さ規定の導入や福祉ふれあいバスの抜本の見直し、道路計画策定などのソフト・ハードの両面から交通環境のグランドデザインを描き、誰もが移動しやすく安心して暮らせる町をめざします。

思いやりとふれあいのある持続可能なまち

住民同士の支え合いが生まれる温かな地域社会を育むために、行政は対話と情報共有を大切に、住民の皆さんが主体的に関われる仕組みづくりを進めます。多様な価値観を認め合い、誰もが安心して暮らせる共生のまちを、住民と行政がともに築いていきます。

- 関係団体とも連携し動画配信など多様な手法を用いた**人権啓発**
- 地域住民が自主的に運営する身近なコミュニティである**自治会への支援**
- 申請書などの記入が不要になる「**書かない窓口**」で住民の利便性向上

子どもたちを健やかに育むまち

- 小規模保育所誘致や町立幼稚園の3年保育や給食導入による**待機児童対策**
- 学校に行きづらい子どもへの多様な学びや過ごし方を支える体制づくり
- 家族の介護や世話を担う**ヤングケアラー**と家族への支援

誰もが支え合い、生涯元気に暮らせるまち

- 未耐震で老朽化している**町立体育館**と**温水プール**の整備
- 高齢者や障がいのある方の生活を支える**ごみ出し支援**
- 子どもの健康を守る**インフルエンザワクチン費用助成**



プロフィール



山田紘平（40歳）島本町生まれ、島本町育ち。家族は妻と娘。山崎幼稚園、町立第二小、第二中、関西大倉、滋賀大学教育学部卒。学生時代から町内では青少年指導員などの地域活動に参加。様々な団体でボランティアリーダーとして野外教育活動に取り組む。大阪ユースホステル協会では、施設管理業務や無人島キャンプなどの企画運営。2017年「島本町を守りたい」という強い思いから町長選挙に立候補し32歳で当選。趣味はキャンプ、ボードゲーム、写真撮影。

〈これまでの成果の一部を紹介〉

- ・役場新庁舎建設
- ・待機児童ゼロを達成
- ・子ども医療費助成を18歳まで拡充
- ・産後ケア事業の実施
- ・こどもすこやかセンターを設置
- ・病児病後児保育施設整備
- ・小中学校体育館にスポーツクーラー整備
- ・学校トイレの洋式化100%達成
- ・コンビニ交付サービス開始
(戸籍、住民票、印鑑証明等)
- ・ブックポストを水無瀬駅と島本駅に設置
- ・尾山遺跡池泉跡を桜井せせらぎ公園に復元移築
- ・水無瀬家に伝わる古文書等の資料を調査しWEBで発信
- ・ジャパニースウイスキー100周年イベント開催
- ・高齢者の補聴器購入費用助成
- ・PFASなど水質検査強化
- ・LINE公式アカウントを活用した情報発信
- ・住み続けたい街全国1位(大東建託調査2021年)
- ・府内で唯一「自立持続可能性自治体」に分類
(人口戦略会議分析2024年)

自然と調和した快適なまち

- 地下水90%の水道を堅持
- ごみ処理などの広域連携の推進
- 脱炭素・資源循環型社会への取組

災害に強い安全・安心なまち

- 命と暮らしを守る消防の広域連携
- 住民の財産を守る**特殊詐欺対策**
- 雨水幹線などのハード整備推進

魅力と活力、にぎわいのあるまち

- 文化財の保護と調査研究の推進
- ウイスキー文化の醸成
- 水無瀬湖・中将棋の伝統文化継承
- 農地の多様性を活かす**都市農業推進**



山田 紘平

無所属
町民派
現 島本町長
40歳

私たちも推薦しています！

| | |
|-------|------------|
| 濱田剛史 | 現高槻市長 |
| 福岡洋一 | 現茨木市長 |
| 川口 裕 | 前島本町長 |
| 小山 登 | 公認会計士 |
| 野中康子 | 元島本町立中学校教諭 |
| 矢田部佳子 | 薬菓子子ども食堂代表 |